

# 子どもたちのために わたしたちができること

WHAT WE CAN DO FOR CHILDREN



高鷲学園と一緒に里親を目指し、  
家庭養育を行う「with里親」を募集しています



子どもたち、「はぐくみホーム」「週末里親」、  
支援する側の「高鷲学園」、  
みんなが顔見知りでお互いに安心でき、  
気軽に相談できる関係を目指します。



## 高鷲学園with里親

羽曳野市の南恵我之荘で児童養護施設として70年間社会的養護の子どもたちを養育してきました。「すくすくそだて!」をモットーに子どもの権利や子どもたちとの話し合いを大切にしてきました。羽曳野の地で社会的養護の新しい形「施設と一緒に家庭養育を目指す」高鷲学園with里親を始めます。子どもにとっても、里親家庭にとっても安心感を持ちながら家庭養育を行えるよう支援していきます。

まずは  
お電話ください ☎072-959-2202 (受付時間: 月~金 9:00~17:00)

FAX 072-953-3882  
email withsatooya@takawashigakuen.com  
HP withsatooya.takawashigakuen.com



〒583-0885 大阪府羽曳野市南恵我之荘2-6-20 詳しくはコチラ▶

**Q.1** どんな人がなっているの?  
**Answer** 特別な資格は必要ありません。家族と離れて暮らす子どもたちの気持ちに寄り添える方、ごくありふれた家庭生活を子どもたちと一緒に送ってくださる方、どなたでも里親活動が可能です。登録のために研修等の受講が必要です。

**Q.2** 夫婦共働きでも大丈夫ですか?  
**Answer** 家庭事情や勤務状況にもよりますが、共働きで里親をされている方もおられます。保育所を利用することもできます。その場合、**保育料の減免制度**があります。  
\*週末里親はお休みの時に活動していただけます。

**Q.3** 自分の子どもがいてもできますか?  
**Answer** 自分の子どもがいて里親をされている方もたくさんおられます。  
**一度ご相談ください。**

**Q.4** 子どもの希望はいえますか?  
**Answer** ご希望は伺いますが、受け入れ家庭のご事情や家族構成などを確認し**総合的に判断**します。

**Q.5** お金持ちでないと無理ですか?  
**Answer** 子どもの生活に必要な費用は、**一部手当てが出ます。**  
●里親手当て(はぐくみホーム)→86,000円  
二人目以降は一人につき43,000円  
●生活費や学校、幼稚園の費用→原則公費負担  
●医療費、予防接種の費用→公費負担  
●週末里親では謝礼金として1日1,500円  
交通費1,000円が支給されます。(上限あり)

**Q.6** 子どもを引き受けた後、子どもの気持ちに寄り添えるか不安です。  
**Answer** 養育の悩みについては高鷲学園の**里親支援専門相談員、児童指導員、保育士、心理士**などがサポートします。子どもの心を理解するには、**里親同士**で語り合うのも良いでしょう。地域の**里親会**による支援や交流活動もあります。

**Q.7** 退職して時間はあるけど年齢的に無理ですか?  
**Answer** 子どもたちはパワフルでエネルギーも高いですが、これまでの**経験を活かして**家庭養育を楽しみませんか? 一度ご相談ください。

**Q.8** 長期間継続するのは難しいなあ。  
**Answer** **レスパイト制度**をご活用ください。養育を少し休憩したいとなれば、休憩をとる(レスパイト制度)ことも可能で、子どもたちもこれまで生活していた場所なので、遊びに戻ってきやすく安心です。

## 高鷲学園は、with里親として登録された「はぐくみホーム」「週末里親」

の方々に寄り添い、  
子どもたちの成長をサポートし続けます。

「with里親」とは.....  
何らかの理由により家庭で生活できなくなり、高鷲学園でくらす子どもたちを、**羽曳野市内の家庭**で養育して下さる「はぐくみホーム」や「週末里親」のこと。高鷲学園は、一緒に「with里親」として登録に向けたステップを進みながら、**継続してサポート**していきます。すぐに長期に子どもたちとの生活を願うのではなく、色々な形で子どもたちとの交流も行い、「はぐくみホーム」「週末里親」と子どもたちがお互いに知り合える機会を作ります。

「はぐくみホーム」とは.....  
大阪府では、事情があって家庭で生活できない子どもを**一定期間**育てて下さる里親家庭(養育里親)を「はぐくみホーム」と呼んでいます。保護者と離れてくらす子どもたちの事情や期間も様々です。だから子どもにとって必要なはぐくみホームも様々です。

「週末里親」とは.....  
施設で生活している保護者との面会や帰宅が少ない等の子どもを家庭生活を体験することを目的に、**月に数回**、または**長期休み**時等に家庭へ迎え入れて下さる家庭を「週末里親」と呼んでいます。



一定期間、子どもたちを育てて下さる「はぐくみホーム」になるために

- STEP 1 相談**  
まずはお電話で高鷲学園までお問い合わせ下さい。
- STEP 2 面接**  
あなたがなぜ「はぐくみホーム」になりたいのか、子どもの頃の経験や現在の状況など、様々なことを伺います。
- STEP 3 登録前研修**  
「はぐくみホーム」の役割や子どもの行動、安全に養育するために何が出来るかなどについて理解を深めていきます。
- STEP 4 実習(乳児院・児童養護施設)**  
研修などで学んできたことを実践する機会です。施設で暮らす子どもたちと関わる中で、研修で分からなかった新たな発見もあるでしょう。
- STEP 5 家庭訪問**  
担当者があなたのお宅を訪問します。研修や実習を踏まえ、「はぐくみホーム」登録に向けた更なる話し合いが行われます。
- STEP 6 大阪府社会福祉審議会**  
面接、研修、実習、家庭訪問を通して集められたあなたについての情報が共有され、「はぐくみホーム」登録可能かどうかの審議が行われます。
- STEP 7 登録**  
おめでとうございます!これであなたも「はぐくみホーム」です。子どもの委託の話が来るのを焦らずお待ち下さい。

面接や家庭訪問、登録については**大阪府富田林子ども家庭センター**と共同で行います。

月に数回、長期休み時等に子どもたちを迎え入れて下さる「週末里親」になるために

- STEP 1 相談**  
まずはお電話で高鷲学園までお問い合わせ下さい。
- STEP 2 面接**  
あなたがなぜ「週末里親」になりたいのか、子どもの頃の経験や現在の状況など、様々なことを伺います。
- STEP 3 家庭訪問**  
担当者があなたのお宅を訪問します。研修や実習を踏まえ、「週末里親」登録に向けた更なる話し合いが行われます。
- STEP 4 登録**  
おめでとうございます!これであなたも「週末里親」です。子どもの委託の話が来るのを焦らずお待ち下さい。

面接や家庭訪問、登録については**家庭養育促進協会**と共同で行います。

「with里親」では、羽曳野市内で里親を募るため、  
子どもたちは地域を離れず、  
知っている大人の元で暮らすことができます。  
また、その後も育てきた高鷲学園の担当者が支援し、  
子どもたち、「はぐくみホーム」「週末里親」、  
みんなが、安心して暮らす手助けをいたします。

